

豊かで 伸びやかに そしてたくましく



スカウト み や ぎ

No.12

発行

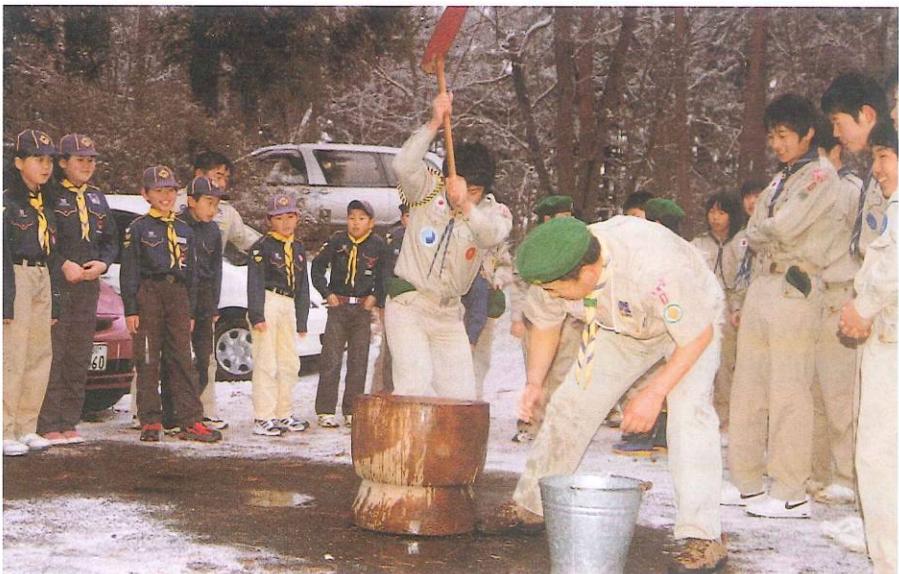
日本ボーイスカウト宮城県連盟

発行日

平成19年1月20日



3種60食は——
スカウトの活力に



伝統の隊旗開き もちつきは30年 高清水第一団

年頭にあたり

日本ボーイスカウト宮城県連盟 連盟長 村井 嘉浩



2007年は、スカウト運動創始100周年の記念すべき年です。この長い歳月の間、スカウト運動は、日本はもとより世界中で活動の意義と成果が評価されております。

100年前も、今も、そして未来においても、青少年の健全育成に果たすスカウト運動の役割は大きく、社会の期待に対して誠意と熱意をもって応えていく責任があります。

私たちは、これまで先輩諸氏が築いてきた輝かしい歴史と伝統を礎とし、これからもスカウト運動に自信をもって活動に取り組んでいきたいと思います。

さて、スカウト運動は、各地区・各団での地道な活動こそが原点・土台です。スカウト及び指導者の一人ひとりが自分の目標と役割を明確にし、「そなえよつねに」の姿勢を忘れずに真摯に活動を続けることが大切です。ボーイスカウトの創始者ベーデン・パウエル卿は、その最後の言葉の中で、幸福を人に与え、生まれたときよりも少しでもよい世の中になるように努力して、次の時代に引き継ぐことの大切さを説いています。私たちは、ベーデン・パウエル卿のメッセージを忘れず、新しい未来を切り拓き、よりよい世の中となるように努力し地道に前進していくうではありませんか。皆様のご協力と御支援をよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、皆様の益々の御活躍と御健勝をお祈りしまして、新春の挨拶といたします。

新春によせて

ボーイスカウト宮城県連盟 理事長 千田 好男



明けまして、おめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年5月の県連盟年次総会で村井嘉浩宮城県知事を連盟長に推戴申し上げ、「より良いスカウティングをより多くの青少年に」をスローガンに、また、世界スカウト運動創始100周年を記念し、県連、地区、団において各種記念行事を展開してまいりました。

特に、8月には4年に一度のスカウトの祭典「第14回日本ジャンボリー」が石川県能登半島の珠洲市を会場に、海外からの参加者1千人を含む2万1千人が集い開催され、当県連盟から236人が参

加しました。 参加したスカウト諸君には、多くの仲間たちと出会い、友情を深め、チャレンジし、大きな感動を得、思い出に残るジャンボリーであったと思います。

また、10月8日には、世界スカウト運動創始100周年記念行事の一環として、また、アジア太平洋地域での活動が50周年を迎えたことを記念し、仙台市榴ヶ岡公園を会場にスカウトラリーとパレードが開催されました。

天候に恵まれ、多くの仲間と共にゲームが会場一杯に繰り広げられ、交流と挑戦で意義ある一日でした。

一方、青少年を取り巻く環境は誠に厳しくいじめが原因の自殺、高齢者をいとも簡単に殺してしまうなど、我々青少年を預かる者の一人として耐え難いことありました。

このような中、副連盟長郷家照夫様には、秋の叙勲で「旭日双光章」受章の栄に浴されました。多年、青少年の健全育成のため、ボーイスカウト運動発展にご尽力された功績によるもので、ご本人はもとより、私共関係者にとりましてもこの上なく誠にご同慶に堪えないところであります。

また、多年県連盟コミッショナーを務め、一昨年事務局長に就任いたしました大山英典様が12月にご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

今年は、世界スカウト運動100周年を祝って、スカウト運動発祥の地イギリスの首都ロンドン郊外に4万人が集い第21回世界ジャンボリーが開催されます。当県連盟から24名が参加いたします。

県連盟記念行事として、B-P祭、親子アウトドアキャンプ、サンライズキャンプ等を予定しております。

スカウト人口が減少しておりますが、我々の運動がスカウト拡大に繋がることを願ってやみません

日頃から、スカウト運動を支えていただいております皆様には、引き続きご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

皆様方の益々のご健勝とご多幸、そして、各地区、団の発展を心から祈念し、年頭のごあいさついたします。

= 計報 =

当県連盟事務局長大山英典氏が、昨年12月11日ご逝去されました。

氏は、昭和37年塩釜第1団BS隊に入隊しSS隊、RS隊を経て、昭和46年BS隊副長に就任以来今まで35年間、団、地区、県連の役員としてスカウト運動に尽力されてこられました。

昭和45年第2回マレーシャジャンボリーに参加、第13回と第16回の2回世界ジャンボリーに参加、又第7回日本ジャンボリーから第12回日本ジャンボリーまで毎回参加、奉仕し、これらの功績が認められ、日本連盟の功労章である「かっこう章」、「たか章」を受章されております。

ご冥福をお祈り申し上げます。

新春弥栄 2007

ボーイスカウト宮城県連盟

連盟長	村井 嘉浩	顧問	中野 正志
副連盟長	佐々木重兵衛		愛知 治郎
	鈴木 久直		斎藤 正美
	郷家 照夫	地区協議会長	
相談役	結城 時男	(石巻地区)	三浦 章
長老	横谷 善作	(県北地区)	布施 孝之
理事長	千田 好男	(仙台地区)	野中 孝三
副理事長	郷家 智道	(仙南地区)	堀江 一男
	大久保 孝	地区事務長	
	芳賀 文蔵	(石巻地区)	色川 新治
理事		(県北地区)	富士原孝一
(学識経験)	菅野 五郎	(仙台地区)	浅沼 勝
	新沼 寿一	(仙南地区)	田山 芳明
	平岡 威	(東部地区)	高橋 忠
	横沢 繁	地区コミッショナー	
	渡辺 七郎	(石巻地区)	松本 公一
	松岡 健美	(県北地区)	高橋 孝規
	大丸 正則	(仙台地区)	小山 猛
	菊池 英喜	(仙南地区)	布田 貴志
	堀越 祐壽	(東部地区)	伊勢 直樹
(仙南地区)	高橋 徳夫		
(仙台地区)	井藤 晃		
(石巻地区)	鰐谷 正幸		
(県北地区)	渡辺 昭彦		
(東部地区)	松原 健二	顧問	佐々木重兵衛
(事務局次長)	大久保晃男	理事長	郷家 照夫
監事	佐藤 善久	副理事長	鈴木 久直
	日下 清	副理事長	千田 好男
県コミッショナー	千葉 義博	専務理事	松原 健二
トレーニングチームリクター	井藤 晃		
名誉会議議員	丹野 邦夫		
	堀江 一男		
	三浦 章	ボーイスカウト宮城県連盟事務局	
	布施 孝之	事務職員	大山由美子
	山田 清八		
	安達 清守		
	大場 卓		
	村田 雄亮		

叙勲弥栄

副連盟長 郷家 照夫

ボーイスカウト宮城県連盟郷家照夫副連盟長は先般秋の叙勲に於いて多年にわたるボーイスカウト運動推進のご尽力の功績により旭日双光章の授章に浴されました。

氏は昭和28年東京第94団BS隊副長補以来のボーイスカウト運動へのご奉仕で現在は県連盟副連盟長、財団法人ボーイスカウト宮城連盟維持財団理事長の職にあり今回の授章は地域塩竈第1団、併せて宮城県連盟にとり大きな励みと喜び

で有ることから12月17日県連盟千田理事長を始めとする授章祝賀会発起委員会の企画により塩竈ホテルグランドパレスにて開催、塩竈市佐藤昭市長様を始め県下ボーイスカウト関係者、塩竈第1団地域の方々多数の出席、更には宮城県教育委員会佐々木義昭教育長からの「長きにわたり県下の青少年健全育成のための郷家副連盟長の導きの力の大きさ」を称えてのメッセージも寄せられ会は大きな盛り上がりの中に進められました。

RS年代のつどい

2006年11月11日にAER28階エル・ソーラにて「RS年代の集い」を開催いたしました。

RS年代の活動活性化を目的として開催されたこの集会に、県内から6名のスカウトが集いました。参加者各々の現在のスカウティングについて情報を交換するところから始まった話し合いも、終盤では県連100周年記念行事への奉仕やRS年代で集っての活動、また、同様の機会を設けようという話へと発展し終了いたしました。

次回の開催については、

①石巻第6団RS隊新年会をオープン開催し、他団RSを受け入れる。

泉第1団

②100周年記念B-P祭の第1回運営委員会開催後にRS年代の関わり方について検討する機会を設ける。

の、2つを検討しております。

興味のある方は是非ご連絡ください。



B-P祭

期日：平成19年2月18日（日）13:00～16:00

会場：仙台港国際ビジネスサポートセンター アクセルホール

ボーイスカウト運動の創始者、ベーデン・パウエル卿の誕生をみんなでお祝いしましょう。

編集後記

旧年は哀楽併載の12号となりました。
編集子として大山局長には相当のご無理を申し上げました事だけに想い一入。

ボーイスカウト／あらためて 新春弥栄
印刷所の新年号の事とてカラー刷り出し協力に謝
より良いスカウティングを
より多くの青少年に向けて！
多くの関係諸氏の活き活き運動の様子をお知らせください。
(堀)

■発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟

■編集 宮城県連盟広報委員会

〒981-0915
仙台市青葉区通町1-6-9
宮城県通町分庁舎内

TEL/FAX 022-234-2359

■印刷 株式会社 小野寺印刷所

編集委員：委員長 堀越祐壽

委員長代行 柿沼富雄

高橋 修・久光和明
砂押名湖・大沼茂雄